

1999年から毎年開催している
「しづおか連詩の会」。

個性豊かな5人のことばのアーティストが、

3日間で40編の連詩を創作。

本会では、できたばかりの連詩を

創作期間中のエピソードや、

その「ことば」から広がる世界に

触れてみませんか。

グランシップ出前公演

連詩の会

2018 in 浜松



文月 悠光
詩人

小島ケイタ二ーラブ
音楽家

古川 日出男
詩人

野村 喜和夫
小説家

力二工・ナハ
詩人

●入場料 500円

一般販売 8/5(日)～

アクシティ友の会先行販売 8/5(日) 10:00～

※参加希望の方は事前にチケットをお買い求めください。

●チケット販売

HCFオンラインショップ <http://www.hcf.or.jp/>

グランシップホームページ <http://www.granship.or.jp/>

アクシティチケットセンター(窓口販売)

グランシップチケットセンター

(窓口販売／電話受付:054-289-9000)

浜松文芸館、浜松市浜北文化センター、

浜松市天竜壬生ホール(窓口販売のみ)

2018年10月28日(日) 14:00開演(13:30開場) 会場/ アクトシティ浜松 (JR浜松駅北口隣接)
研修交流センター2F 音楽工房ホール

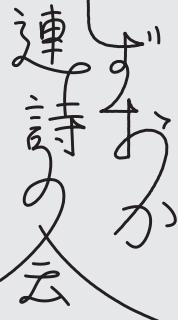
今年、19回目となる「しづおか連詩の会」。

2015年以来、2回目の

浜松市での創作、発表です。

5人がどのようなことばを連ねて
共鳴させるのかご期待ください。

2018 in 浜松



グランシップ出前公演

連詩-REN SHI-とは?

複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。伝統の中で培われた連歌・俳句の美学をもとに、新たに詩の可能性を探ろうと三島市出身の詩人・大岡信を中心にはじまりました。海外でも創作される、静岡県が世界に誇る文芸です。



| 野村 喜和夫 (のむら きわお) | 詩人

詩集「特性のない陽のもとに」で歴程新鋭賞、「風の配分」で高見順賞、「ニューインスピレーション」現代詩花椿賞受賞など。評論「移動と律動と眩暈と」及び「萩原朔太郎」で鮎川信夫賞ほか著訳書多数。英訳選詩集「Spectacle&Pigsty」で2012 Best Translated Book Award in Poetry(USA)を受賞。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しづおか連詩の会」では、2009年より創作の場をまとめるさばき手を務めており、今回で13回目の参加となる。



| 古川 日出男 (ふるかわ ひでお) | 小説家

1998年に『13』でデビュー。2001年、『アラビアの夜の種族』で日本推理作家協会賞と日本SF大賞を史上初のダブル受賞。2006年には『LOVE』で純文学系の三島由紀夫賞を受賞。また『女たち三百人の裏切りの書』にて2015年野間文芸新人賞、2016年読売文学賞をダブル受賞する。『平家物語』の現代語訳も手がけ、そのオリジナルの外伝『平家物語 犬王の巻』も刊行。戯曲『冬眠する熊に添い寝してごらん』は岸田賞候補となった。他の著書に『ベルカ、吠えないのか?』『聖家族』『ミライミライ』など。文学の音声化にも積極的に取り組み、国内外で朗読パフォーマンスを行なう。



| カニエ・ナハ | 詩人

2010年「ユリイカの新人」(伊藤比呂美・選)としてデビュー。2015年、第4回エルヌール財団新人賞〈現代詩部門〉。2016年、詩集『用意された食卓』(私家版、のちに青土社)で第21回中原中也賞。2017年、NHK BSプレミアムのドラマ『朗読屋』に出演、東京都現代美術館の企画展「MOTサテライト」に参加。装幀家としても詩集を多数手がけている。



| 小島ケイタニーラブ | 音楽家・歌手

浜松市出身。早稲田大学第一文学部在学中に夏目漱石、川端康成に影響を受け、歌詞を書き始める。2016年「NHKみんなのうた」にて楽曲『毛布の日』を作詞・作曲・歌唱する。CMソングなど、その独特な声を生かした歌唱も多数。様々なジャンルのアーティストとの共同制作も多く「朗読劇『銀河鉄道の夜』(with 古川日出男・管啓次郎・柴田元幸)」「朗読会『とてもともサーカスなフロラ』(with 江國香織)」などの活動や、物語のフェスティバル『マンモスクール STORYTIME in NARA』の舞台監修を務める。2018年5月、『はるやすみのよる』(愚音堂／SPACE SHOWER MUSIC)を発表。



| 文月 悠光 (ふづき ゆみ) | 詩人

1991年北海道生まれ。16歳で現代詩手帖賞を受賞。高校3年の時に発表した第1詩集『適切な世界の適切ならざる私』(思潮社)で、中原中也賞、丸山豊記念現代詩賞を最年少で受賞。詩集に『屋根よりも深々と』(思潮社)、『わたしたちの猫』(ナナロク社)。近年は、エッセイ集『洗礼ダイアリー』(ポプラ社)、『臆病な詩人、街へ出る。』(立東舎)が若い世代を中心に話題に。NHK全国学校音楽コンクール課題曲の作詞、詩の朗読、書評の執筆、詩作の講座を開くなど広く活動中。「しづおか連詩の会」への参加は2回目。

【交通のご案内】

- JR浜松駅より徒歩7分
- JR(新幹線こだま)で、東京駅より120分、静岡駅より27分、名古屋駅より46分、新大阪駅より116分
- JR東海道線では、豊橋駅より35分、静岡駅より70分
- 車では、東名高速道路浜松ICより30分、浜松西ICより30分
- ※公演当日は混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

●イベントに関するお問い合わせ

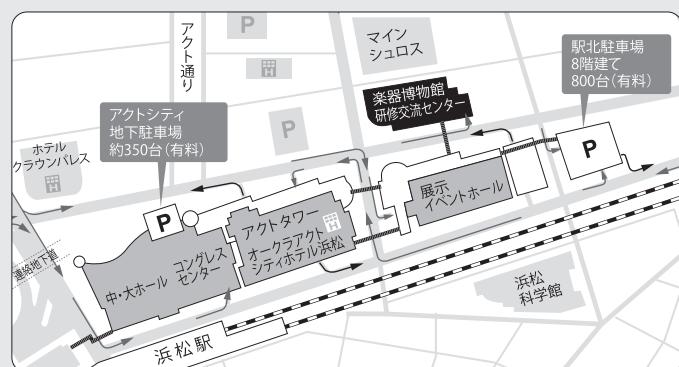


浜松市文化振興財団
Hamamatsu Cultural Foundation

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111番地の1
TEL: 053-451-1131 FAX: 053-451-1123
<http://www.hcf.or.jp/>



グランシップチケットセンター TEL: 054-289-9000
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者: 公益財団法人静岡県文化財団
<http://www.granship.or.jp/>



芸術祭

浜松市文化振興財団
Hamamatsu Cultural Foundation



静岡新聞 SBS